

ふれあい 広場



関堀町の関沢地区に伝わるこの獅子舞は、古来から関沢観音堂に奉納されている素朴な民俗芸能。三匹の獅子をはじめ、笛、花飾り、棒使いなどの役があり、総勢十五人で披露されます。

現在、獅子舞に参加しているのは、三十〜八十歳代の三十人。戦前は、必ず十五歳から参加し、七種類の舞や笛を覚え、二十五歳になると引退していましたが、現在では、後継者も少なくなり、ベテランの出番も数多くあります。

二年に一度参加する「ふるさと宮まつり」も終わり、今月14日〜16日の奉納に向けて練習に熱が入っています（昭和45年1月19日、市の無形文化財に指定）。

関堀の獅子舞

関堀町 片山正夫さん



文化財ウォッチング